

平成30年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 都立練馬工業高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 主幹教諭（教務主任）、事務局長（教務部員1名） 計2名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長（2名）、経営企画室長、主幹教諭（教務主任）、主幹教諭（生活指導主任）、
主幹教諭（進路指導主任）、主幹教諭（保健相談主任）、教務部（事務局長） 計9名
- (4) 協議委員の構成
蔵方康太郎（東京商工会議所練馬支部事務局長）、阿部敏夫（東京中小企業家同友会練馬支部長）
山谷安雄（練馬区立練馬東中学校校長）、新田勝（東京消防庁練馬消防署 平和台出張所所長）
二本柳欣也（警視庁練馬警察署 生活安全課長）、中島真樹（練馬キングスガーデン施設長）、
窪寺孝（地域 青少年育成委員会会長）、瀬尾正治（本校PTA会長）

計8名

2 平成30年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他

第1回 平成30年6月28日（木）16時00分～17時00分

出席者 内部委員9名、協議委員5名

学校運営連絡協議会趣旨説明・会則の決定、協議委員紹介、評価委員の選出、
学校経営計画・経営報告、本校の現状と課題等説明、意見交換

第2回 平成30年10月25日（木）16時00分～17時00分

出席者 内部委員8名、協議委員6名

これまでの教育活動に関する報告、学校評価アンケートの趣旨及び実施要項説明、
意見交換

第3回 平成31年3月25日（月）16時00分～17時00分

出席者 内部委員9名、協議委員6名

これまでの教育活動に関する報告、学校評価アンケート集計結果の分析・考察
評価委員による学校評価の記述、意見交換、次年度へ向けてのお願い

- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他

第1回 平成30年10月25日（木）内部委員3名、評価委員3名

学校評価の基本方針の確認、今年度の学校評価の実施に向けた検討

今年度の学校評価の観点・項目、内容の検討、実施時期の検討

第2回 平成31年3月25日（月）内部委員3名、評価委員3名

アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理

評価報告書（原案）の検討

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

(1) 学校評価の観点

「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。

(2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

| | | | | | | |
|---------|-------|---------|------|---------|-----|-----------|
| ・ 1 2 月 | 本校一年生 | 1 6 2 名 | 回答者数 | 1 6 1 名 | 回収率 | 9 9 . 3 % |
| | 本校二年生 | 1 5 2 名 | 回答者数 | 1 4 2 名 | 回収率 | 9 3 . 4 % |
| | 本校三年生 | 1 4 8 名 | 回答者数 | 1 3 8 名 | 回収率 | 9 3 . 2 % |
| ・ 1 2 月 | 保護者全員 | 4 6 2 名 | 回答者数 | 2 0 7 名 | 回収率 | 4 4 . 8 % |
| ・ 1 2 月 | 教職員 | 6 0 名 | 回答者数 | 4 6 名 | 回収率 | 7 6 . 7 % |
| ・ 1 2 月 | 近隣中学校 | 1 4 2 名 | 回答者数 | 1 3 6 名 | 回収率 | 9 5 . 7 % |

(3) 主な評価項目

学習指導、生活指導、進路指導、学校教育相談、校内美化、施設・設備
教育課程（エンカレッジスクール）、学力向上、ライフワークバランスの推進

(4) 評価結果の概要（学校及び校長への意見・提言内容）

- ・今年度の学校評価も、昨年度と同様にマークシート方式を活用した集計とした。在校生、保護者とも、習熟度授業、30分授業には高評価を得ている。しかし、昨年度と比べ、授業の分かりやすさや授業規律、校則や社会のルールに関しては、守られている、と考えている割合が減少している。教職員も、授業規律や生活指導の充実に関して、低い評価を出している。また、スクールカウンセラーの利用に関しては、教職員は充実していると回答したのに対し、在校生・保護者は利用満足を示していない結果となり、認識のずれが生じていることが明らかとなった。

(5) 評価結果の分析・考察（学校及び校長への意見・提言）

- ・在校生・保護者のアンケート結果において、「学び直し」、「授業の分かりやすさ」に対する評価が昨年度より低くなっている。教科の枠を超えて教職員の間で研修を充実させる必要がある。
- ・教職員の間で、「生徒が本校に入学して良かったと思っている」という項目に50%のみの教員が賛同しており、今後、どのように教育効果を出していけばよいか、しっかりと考えていく必要がある。
- ・本校の認知度をあげるために、変化していく社会に適応できる「職業人」の育成を目指し、本校でどういう力をつけることができ、どう活躍していけるか、アピールする必要がある。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題（学校の自己評価へ反映）

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・連絡協議会のつながりを通して、本校体育祭、文化祭、卒業式等の行事を見てもらう機会をもつことができ、本校の生徒の本来の姿をみていただくことができた。そして、良い評価を得ることができた。
- ・練馬警察署との連携した活動を多くとることで、地域とのつながりを深めることができ、本校を

理解していただくきっかけを作ることができた。

・インターンシップや就職活動では商工会議所の皆さまに大変お世話になり、本校生徒の評判も良いものとなった。警察や消防署でもインターンシップを行って欲しいと、勧誘を受けることができた。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかになった課題

- ・中学生の本校及び工業に対する意識を把握することができ、もっと工業について理解を深めてもらうため更なる工夫が必要。出前授業を実施させてもらえれば、工業の授業をどんどん公開していくことができる、という意見が得られた。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項（学校経営計画へ反映）

(1) 学校運営

- ・工業科エンカレッジスクールとしての特色を活かしながら、地域社会に貢献できる生徒を育成するための学校運営を進める。工業科エンカレッジスクールとなり12年が経過したことを踏まえ、カリキュラム・マネジメント指定校及び夢ナビ研究校として、育成すべき生徒像を明確にし、カリキュラムの再編を目指す。

(2) 学習指導

- ・全校を挙げて取組んだ授業規律の徹底については、授業担当者による指導の差が多少見られる。今後も、全教員で改善すべき課題として継続的に取組んでいく。一部の生徒に欠時や授業遅刻を重ねる傾向がある。あらゆる機会を通して授業の大切さを理解させる取組みを継続していく。

(3) 特別活動

- ・文化祭等の学校行事では、生徒が実行委員として主体的に活動するとともに、工業高校らしい出し物もあり、行事の成功を支えた。今後とも生徒のクラスへの帰属意識を高めることへの指導努力を継続していく。

(4) 生活指導

- ・基本的な生活習慣の確立に向けて、朝の立ち番など組織的・計画的に指導を行い、生徒は少しずつ来校者への挨拶ができるようになった。遅刻者指導においては、特定の生徒が遅刻をしており、大きな改善はできなかった。教室内の清掃状況については、ごみの分別に問題があり、全校をあげた清掃美化活動への取組みを強化することが引き続き課題である。

(5) 進路指導

- ・卒業生で学校幹旋で就職をした生徒と企業に対し職場定着にかかる調査を行った。卒業生の退職理由としては、「職場の人間関係、労働時間」があげられ、「高校生と社会人の責任の重さの違い」について、もっとキャリア教育を行う必要がある。

(6) 健康安全

- ・スクールカウンセラー・YSWと、生徒個々の課題や保護者からの相談にも対応を行い、教育相談活動は充実していた。普段利用しない生徒への周知を徹底させていく。

6 平成30年度協議委員による学校評価

(1) 協議委員人数 6人

(2) 「練馬工業高校がよくなったとお考えでしょうか」に対する回答

| そう思う | 多少そう思う | どちらとも言えない | あまりそう 思わない | そう思わない | 分からない | 無回答 |
|------|--------|-----------|---------------|--------|-------|-----|
| 5 | 1 | | | | | |

(3) 上記回答の理由

- ・保護者が感謝できる学校である為。
- ・将来の目指すイメージを作られているところ、素晴らしいと思います。社会の変化に柔軟に対応できる職業人とは、まさにこれからの時代に必要な人材だと思います。高齢社会が進む中、特に認知症の方が増え、同じ地域で共に生きる社会づくりのために必要な知識や経験も出来るカリキュラムもさらに進めていただけると幸いです。
- ・卒業式での卒業生の様子や就職状況を見ても、3年間の間に子供達に必要な知識等を与えているから。
- ・守屋校長先生以下書く先生方の教育者としての情熱が素晴らしい。できることなら練馬工業高校に入学したい。
- ・警察で取り扱いが減少し、練馬ピーポーズをはじめ、ランニングパトロール隊、学園祭、卒業式等、生徒とふれあい、元気があり、明るい生徒が多い。
- ・卒業式の態度等、又先生方の地域への協力を頂きありがとうございます。

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

協議委員は、職員会議及び企画調整会議には参加していない。

8 その他

特になし